



南相木村

社協だより

Vol.53
2024.03

編集・発行 社会福祉法人南相木村社会福祉協議会 デイサービスセンターみねお苑内 TEL.78-1001

令和6年能登半島地震で被災された皆さまならびにご家族の皆さんに心よりお見舞いを申し上げます。

日本赤十字社では「令和6年能登半島地震災害義援金」を受け付けています

日本赤十字社は、令和6年能登半島地震災害による義援金（石川県、富山県、新潟県、福井県）を受付けております。現地の被災者に少しでも多くの支援を届けるため、皆さまの温かいご支援をよろしくお願ひします。義援金につきましては、次とおり受付を行います。



1 義援金名称
「令和6年能登半島地震災害義援金」

2 受付期間

令和6年1月4日（木）から
令和6年12月27日（金）

※「地域を限定しての寄付」は被災地域によって受付終了日が異なります。

3 義援金受付方法

日本赤十字社本社受付口座

①ゆうちょ銀行・郵便局

口座記号番号

【00150-7-325411】

口座加入者名

【日本赤十字社 令和6年能登半島地震災害義援金】

※受領証の発行をご希望する場合は、通信欄に「受領証希望」と記載してください。

※ゆうちょ銀行・郵便局窓口での取り扱いの場合、振替手数料は免除されます。

②メガバンク口座

- ・三井住友銀行 すずらん支店 普通口座 [2787501]
- ・三菱UFJ銀行 やまびこ支店 普通口座 [2105493]

4 その他

・物品については、取り扱っておりません。

・この災害に関する日本赤十字社の対応については、日本赤十字社ホームページをご覧ください。

皆様からのご支援、ご協力をよろしくお願いします。

・みずほ銀行 クヌギ支店
普通口座 [0620669]
※口座名義はいずれも「日本赤十字社」



下半期のデイサービス



子どもたちとの
交流



小学生との交流



避難訓練

行事・レクリエーション



紅葉見学



文化祭見学



クリスマス会



節分



書初め

南相木村 シニアクラブ連合会

本年度は、コロナ5類へ移行を受け、久しぶりにすべての行事を予定通り実施することができました。

春と秋に延べ七回実施した「いきいき健康教室」では、延べ七十名の出席があり健康体操やお灸を体験しました。

諏訪方面への日帰りでは、二十四名の参加があり、原田泰治美術館の見学を楽しみました。ゲートボール大会では会員以外の方にも参加いただき、シニア交流ということで楽しんでいただきました。

秋に行われた社会奉仕の日の道路清掃作業では、三十六名の会員が清掃作業に汗を流しました。また、本年度は南佐久郡シニアクラブ連合会の当番クラブとして、十一月七日に交流会を開催し、四十五名の参加をいただき親睦を深めました。

現在、シニアクラブでは全国的に会員の減少が深刻な状況であり、解決策を見出すことが大きな課題となっています。



体操教室

サロンみねお苑 活動紹介

サロンみねお苑は、「藤森先生による体操」「レクリエーション」といった活動を、村内上地区、下地区に分け行っています。

「藤森先生による体操」では、村内全地区を対象に健康維持を目的として行っています。

また、「口腔ケアについて」「フレイルについて」といった健康に関する学習会、「つづじ見学」「お花見」など自然を楽しみながらの食事会、本格的なお茶会、クリスマス会や夏祭りなど季節の行事を取り入れたレクリエーション活動も行っています。参加された皆さんも行っています。参加された皆さ

まは新しいことや自分に必要なことを学ばれ、とても楽しまれています。

令和六年度は、他市町村との交流会なども検討しており、今後も

参加者が楽しめる活動を計画しています。

興味を持たれた方は是非、サロンみねお苑に、ご参加ください。

南相木村遺族会

令和五年度南相木村遺族会の秋季以降の事業として、九月二十三日に南相木村戦没者追悼式が村公民館で開催され出席しました。

九月二十五日には、南牧村中央公民館で第六十二回南佐久郡戦没者遺族大会及び南佐久郡戦没者追悼式が開催され、村遺族会からは会員四名が出席しました。

十月十二日には、北相木村マレットゴルフ場で、南佐久郡遺族会親睦マレットゴルフ大会が四年ぶりに開催され会員三名が参加しました。

十月二十日には、松本市キッセイ文化ホールで第七十一回長野県戦没者遺族大会、二十一日には令和五年度長野県戦没者追悼式が開催されました。

十月二十五日には、靖国神社参拝が執り行われ、会員、事務局計十一名が参加しました。今年度は、

靖国神社参拝にあわせて千鳥ヶ淵戦没者墓苑にも参拝をいたしました。



靖国神社参拝

会員募集中

南相木村遺族会では、ご遺族の孫、ひ孫の方の参加もお待ちしております。

若い世代に戦争の悲惨さを伝え、戦没者の供養を行う活動を継続していくためにも、皆さまのご協力をよろしくお願ひいたします。

日赤奉仕団

炊き出し訓練



九月八日に南相木村保育所にて、園児、日赤奉仕団など総勢四十名で炊き出し訓練を実施しました。関係者ご協力のもと、釜戸を使ってご飯とカレーを作りました。園児の皆さんは奉仕団とともにプリンアラモードを作りました。自分的好きなフルーツを山盛りにしたりして大満足の様子でした。カレーは、とても美味しく出来上がり、沢山おかわりして完食していました。

十月二十三日に村内で一人暮らしをされている高齢者の方を対象に、交流会を実施しました。群馬県の群馬サフアリパークや、めんたいパーク群馬にて交流を行いました。

サフアリパークでは、サフアリバスに乗り動物の生態を聞きながら移動しました。動物を見つけると皆さん立ち上がり、楽しそうに窓の外を見ていました。昼食を食べ、沢山お土産を購入し、楽しい交流会となりました。

この事業は共同募金からの配分金により毎年実施されています。



ボランティア活動について

ボランティアの会では、毎年さまざまな活動を行っています。春は川又地籍にてコスモス花壇づくりを行っています。村民の皆さまや観光客の皆さまを楽しませ

一人暮らし高齢者交流会 (七十歳以上一人暮らしの方)

るため会員一同、一生懸命作業をしています。

十一月から三月は、月一回お弁当を作つて配食サービスを行つています。お弁当を届けると非常に喜んでいただけます。

仕事の依頼やご相談、お問合せが決まっています。

当協議会では、村からの委託を受け買い物支援サービス事業を実施しております。



買い物支援サービスのお知らせ

当協議会では、村からの委託を受け買い物支援サービス事業を実施しております。

毎月2回、小海町方面のスーパー、日用品店等への移動支援を行つています。

○利用対象者

運転免許返納者、車の運転に不安のある方、一般の交通機関を利用することが困難な方や高齢者世帯など買い物支援を必要とする方

○利用負担額

一回100円

○日時

毎月第一、第三木曜日
(午前9時出発予定)

申込をご希望される方は利用希望日の一週間前までに、当協議会までお申し込みください。

南相木村人材活用センターでは村民の皆さまからの短期的・臨時に依頼された仕事を請け負います。

仕事の内容は家事の補助・草刈り・藪刈り・剪定作業・立木の伐採・大工左官等工事・農作業・事

務仕事・除雪作業等で、出来る限りのご要望にお応えします。

受注料金については業務内容及び作業時間、作業面積により単価

が決まっています。

仕事の依頼やご相談、お問合せは人材活用センター職員、または当協議会までお電話ください。

外出支援サービス のお知らせ

当協議会では、村からの委託を受けて外出支援サービス事業を実施しております。

この事業は、当協議会の移送用車両により、利用者の方の居宅と在宅福祉サービスや介護予防・生きがい活動支援事業を提供する場所、医療機関等との間を送迎するサービスです。

○対象者

要援護高齢者の方や、ひとり暮らし高齢者等の皆さんで次の①②に該当される方

①おおむね60歳以上の高齢者で

あつて、一般の交通機関を利用することが困難な方

②おおむね60歳以上の高齢者で

あつて、下肢が不自由な方

○利用者負担額

(ご利用先地域に応じて)

往復1000円／
片道500円／

○利用可能地域

小諸市まで

ご利用を希望される方は、役場住民課への申請をお願いします。

申請の際には保健師による聞き取り調査が行われます。聞き取り調査が行われます。聞き取り調査が行われます。

査の結果、利用許可証が発行された方は、当協議会へサービス利用の申し込みをお願いします。

生活福祉資金貸付制度 について

低所得世帯や高齢者世帯、障がい者世帯の生活を経済的に支えるとともに、その在宅福祉及び社会参加の促進を図ることを目的とした貸付制度です。本貸付制度は、

長野県社会福祉協議会が公的な助成を受けて実施するもので、県内の市町村社会福祉協議会が貸付や生活支援のための相談窓口となっています。

主な貸付資金の内容といたしましては、緊急的かつ一時的に世帯の生計維持が困難となる場合の資金、低所得者世帯等に対して日常生活を送る上で、又は自立生活に資するために一時的に必要であると見込まれる費用に対する資金、失業等に対応して自立生活を促進させるための資金などがございます。

ています。

主な貸付資金の内容といたしましては、緊急的かつ一時的に世帯の生計維持が困難となる場合の資金、低所得者世帯等に対して日常生活を送る上で、又は自立生活に資するために一時的に必要であると見込まれる費用に対する資金、失業等に対応して自立生活を促進させるための資金などがございます。

【お問い合わせ先】

さく成年後見支援センター
住所：〒385-0414
佐久市下越16番地5
　　あいとぴあ臼田内
電話：0267-88-8339
Eメール：kouken@sakusi-shakyo.or.jp
開所時間：平日午前8時30分から
　　午後5時15分
(祝日、年末年始は除く)

まいさぽ信州佐久からのお知らせ

認知症、知的障がい、精神障がい等により判断能力が十分でないご本人の生活と財産を守るために、家庭裁判所から選任された援助者（成年後見人等）が法的に支援していく制度です。

さく成年後見支援センターでは、佐久圏域十一市町村にお住いの方を対象に、各市町村に設置されている地域包括支援センター等と連携を図りながら、制度に関するご相談や地域住民向けの出前講座等を無料で実施しています。出前講座は、少人数でも受け付けておりますのでお気軽にお問い合わせください。

さく成年後見支援 センターからのご案内

まいさぽ信州佐久から お知らせ

平成二十七年四月から生活困窮者の方の支援制度がはじまり、生活全般にわたる困りごとの相談窓口が全国に設置されました。長野

県内では、「生活就労支援センター」「まいさぽ」において、専門の支援員が相談者に寄り添いながら自立支援、就労準備支援等を実

施しています。

まいさぽ信州佐久では生活困窮者支援法に基づき、県や関係機関

と連携して各種事業を実施しております。

働きたくても働けない、住む場所が無いなど、お悩みの方は相談窓口にご相談ください。相談窓口では一人ひとりの状況に合わせた支援プランを作成し、支援員が相談者に寄り添いながら、他の専門機関と連携して支援を行います。

働きたくても働けない、住む場所が無いなど、お悩みの方は相談窓口にご相談ください。相談窓口では一人ひとりの状況に合わせた支援プランを作成し、支援員が相談者に寄り添いながら、他の専門機関と連携して支援を行います。

お問い合わせ先

まいさぽ信州佐久

〒384-0613
南佐久郡佐久穂町大字高野町
351番地
「花の里ふれあい」内

電話〇二六七一七八一五二五五

**本年度も多くの皆さま
のご協力ありがとうございました**



赤い羽根共同募金の使い道
皆さまからいただいた赤い羽根
共同募金は、長野県共同募金会に
送金しています。その中から募金
額の約1割が県内全域の社会福祉
事業を目的として、県の共同募金
は当協議会に配分金として戻り、
会で使用されます。残りの約9割
は村内の福祉団体へ配分を行っています。

また、赤い羽根共同募金のテー
マである「じぶんの町を良くする
しくみ」とは、集めた募金が自分
の地域の福祉団体へと配分され、
役立てられることからています。
引き続き皆さまからのご協力を
よろしくお願いします。

団体名	事業名	配分金額
南相木村母子寡婦会	母子寡婦会会員交流事業	40,000円
南相木村遺族会	遺族会慰靈法要事業 他	50,000円
南相木村老人クラブ連合会	青少年との交流事業	20,000円
南相木村老人クラブ連合会	奉仕活動	30,000円
南相木村老人クラブ連合会	いきいき健康教室	80,000円
南相木村老人クラブ連合会	80歳以上交流ゲートボール大会	50,000円
南相木村社協	一人暮らし高齢者交流会	46,500円

令和5年度の配分実績

地区	件数	金額
日向	44件	45,500円
第八	43件	45,000円
祝平	36件	42,000円
和田	43件	45,000円
中島日影	33件	35,000円
中島日向	36件	38,000円
加佐	43件	46,000円
栗生川	15件	14,000円
栗生	12件	12,000円
三川・立原	21件	27,000円
合計	326件	349,500円

赤い羽根共同募金報告

当協議会は、南相木村における社会福祉事業、その他の社会福祉を目的とする事業の健全発達及び社会福祉に関する活動の活発化により、地域福祉の推進を図ることを目的としております。

いただきました会費は、支援が必要な方への援助、社協だよりの発行などに使わせていただいております。

感染症への対応について

当協議会では、新型コロナウイルス、インフルエンザウイルス感染症をはじめとした感染症対策を継続しています。重症化しやすい高齢者に対する安心安全なサービスの提供を確保していくため、デイサービス、高齢者支援ハウスの利用者の皆さん、ご家族さまに感染対策へのご協力のお願いしています。状況に応じて施設内への関係者以外の入室を制限させていただきます。

当協議会の主催する行事やイベントについても、状況に応じて中止もしくは規模の縮小など、させていただく場合もありますが、ご

社協会費について

理解ご協力をお願ひいたします。
引き続き、高齢者施設における感染症予防のため、日頃から手洗い、うがい、マスクの着用、施設内の換気、アルコール消毒など感染症対策に取り組んでまいります。

